



2025 年度指導者プロジェクト コーチング研修会 開催要項

本研修会は、研修への参加に加え、指導現場での実践、事後課題にも積極的に取り組んでいただき、競技力だけでなく「人間力も獲得できるような選手を育成する」ためのコーチングスキルを身に付けることを目的としております。また、2023 年度よりさらなるスキルアップを目標とした「応用コース」を実施し、より多くの指導者が競技を越えて交わり、つながり、成長する場として、指導者ネットワークを構築・拡大することを目指します。

※本研修会は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修の対象です(項目8参照)。

一般社団法人日本トップリーグ連携機構（JTL）

NPO 法人コーチ道

(応用コースは、項目7参照)

現在、指導者の方ならびに指導者を目指している現役選手 ※指導カテゴリー問わず

※講義の録音・録画は不可といたします（欠席時は、期間限定で録画を公開）。



7. 募集内容・申し込み方法

募集コース	基礎コース 6 期・7 期
対 象	現在、指導者の方・指導者を目指している現役選手 ※指導カテゴリー問わず
定 員	20～30 名（最少催行人数 6 名）
受講料	・当機構加盟 9 競技 12 リーグ加盟チーム所属の方：18,000 円 ・上記以外の方：30,000 円
申 込	以下のフォームよりお申込み下さい。 基礎コース 6 期 [募集期間：4 月 1 日（火）～5 月 6 日（火）23:59] https://forms.gle/ySxRYgJvaHii6moS6 基礎コース 7 期 [募集期間：4 月 1 日（火）～8 月 18 日（月）23:59] https://forms.gle/xQ1L99DnfMuah5gK8

※応用コースについて

基礎コース修了生を対象に、10月頃ご案内予定です。

「応用コース2期」

12/8、12/22、1/5、1/19、2/2 (2時間×5回／すべて月曜日、いずれも 20:00～22:00)

8. 公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）公認 スポーツ指導者更新研修について

本研修の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。

[水泳、サッカー、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビックス（コーチ4のみ）、チアリーディング（コーチ3のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー]（2024年4月1日現在）

※JSPO スポーツ指導者更新研修の実績となる条件

- ・参加コースで実施する回のすべてを受講する（基礎コース全6回 または 応用コース全5回）
- ・10分以上の遅刻及び途中退出が確認された場合、更新研修の実績として認めない

※公認スポーツ指導者資格の更新研修の詳細は、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページにてご確認ください。

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2か月後となります。

9. 問い合わせ先

一般社団法人日本トップリーグ連携機構

TEL 050-3850-9790 E-mail con@japantopleague.jp

指導者プロジェクト コーチング研修会 プログラムについて

●講師プロフィール



松場 俊夫（まつば としお）

NPO 法人コーチ道 代表理事

組織人事コンサルタント・ファシリテーター・コーチ

【主な研修実績】

・日本オリンピック委員会

ナショナルコーチアカデミー、キャリアアカデミー、エリートアカデミー

・日本トップリーグ連携機構

Bリーグ、Vリーグ、JDリーグ、アイスホッケーアジアリーグ、ハンドボールリーグ 等

【資格】

MBTI 認定ユーザー／CRR グローバル認定 組織と関係性のためのシステムコーチ

ポジティブ心理学プラクティショナー／認定レジリエンス・トレーニング講師

基礎コース

競技力だけでなく、人間力も獲得できるような選手を育成し、コーチングの考え方やスキルなどの基礎を学び、コーチとしての軸を明確にする

ゴール

- ◆コーチングの考え方や関係性の重要性を理解し、選手に対してコーチングスキル（質問・傾聴・承認・フィードバック・）を実践している
- ◆コーチとしての軸や哲学が明確になっている
- ◆コーチングの演習を通じて、他競技/他チームのコーチとの関係性を醸成する

スケジュール

[1] コーチングの考え方

[4] コーチングの技術（質問）

[2] コーチングの関係性

[5] コーチングの技術（フィードバック）

[3] コーチングの技術（傾聴・承認）

[6] 総合演習

※各講義後、事後課題がございます。 ※プログラムの順番は変更になる場合がございます。

応用コース

基礎コースで学んだコーチングスキルを応用し、チームや組織を作り上げるためのチームビルディングを学び、更なるスキルアップを目指す。

ゴール

- ◆人の強みを活かすチームビルディングの考え方やスキルを習得している
- ◆チームのビジョンが明確になっている
- ◆コーチングスキルが磨かれている

スケジュール

[1] チームビルディングの3要素

[4] 関係力

[2] 人材力

[5] 総合演習

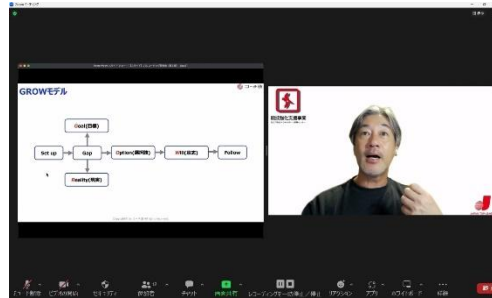
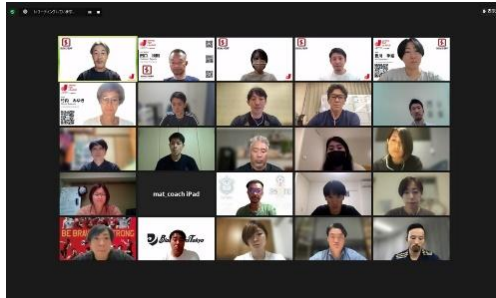
[3] 組織力

※各講義後、事後課題がございます。 ※プログラムの順番は変更になる場合がございます。

●過去の受講生の声

過去の研修会の様子、受講生インタビュー

JTL ホームページ URL ([リンクはこちら](#))



研修会の感想、学んだこと

- ・コーチングのスキルを知ることによって**自分に“余裕”が生まれる**ようになりました。
- ・**他の競技との交流**で自分たちの環境や課題などを知ることができ、良い学びになりました。
- ・リアルタイムで他競技の方と一緒に課題に取り組めたことはすごく支えになった。
- ・他競技の方からの学びがたくさんあり、研修会が「いつでも相談できる場所」になっていた。
- ・違う競技の方と関わることができて悩みを共有することで**自分の肩の荷が降りた**感じがした。
- ・コーチは教えて目標を達成させる事が仕事と思っていたけれど、**この研修を通して考え方が変わった**。

どんな人に受講してほしい？スキルはどのように役立ちそう？

- ・**指導者希望の選手**や**若い指導者**の方はもちろん、**ある程度キャリアがある指導者**の方に受講してもらいたい。
- ・現役のコーチ、スタッフの方々、**実績に関係なく学ぶことができる**。
- ・最初にこの気付きを得られることは、クラブの財産になると感じた。
- ・スキルを学んで実践した後では、**選手からの反応が全然違う**ことを実感した。ぜひそれを実感してもらいたい。
- ・**人として考え方が広がり**、選手へのコーチングだけではなく、会社での人間関係や家族友人との**人間関係にも良い**。
- ・スポーツでの指導もそうですが、**会社での指導にも、人生そのものに役立つもの**だと思います。